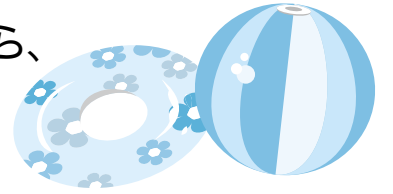


一般質問 市政に望む

今回の定例会では、6月5日、6日、9日、10日の4日間にわたり、28名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。
質問、答弁の要旨は次のとおりです。



ごみ袋の価格を見直すべきでは

宮坂けい子(公明党)
有料化より約三年さらなるごみ資源策を進め新たな無料回収の拡大や、ごみ袋の価格を見直すべきではないか。
市長 資源化を進めて有料化による負担を下げていく基本路線については、実効ある施策をさらに検討し、早目に方向性を出していきたい。
環境資源部長 手数料についてはもう少し、このまま続けていきたい。

山下哲也(公明党)
町内会・自治会の加入促進策を積極的に講じるべきと考えるが。
市長 今後、新たな加入促進策としてホームページ上でPRしたり、窓口へ転入の届けに來られた方にチラシを配付、また、建設業者等を通じて入居者に加入促進チラシの配付をお願いします。さらに地域リーダーを養成する講座を開催します。

佐々木智子(日本共産党)
七五歳以上に医療差別を持ち込む後期高齢者医療制度に対する怒りの声と影響をどう受けとめているか。
いきいき健康部長 さまざまな意見があることは承知していますが、八年前の介護保険導入時と比べても、町田市においては混乱がなかったと認識しています。
周産期医療への医師・看護師の確保と、市財政から

三菱生命科学研究所の跡地利用は

上野孝典(公明党)
三菱化学生命科学研究所(南大谷)は二〇一〇年三月に解散される方針だが、跡地利用に関する情報は。
町田副市長 まだ研究所の解散だけで、跡地がどうなるかは全くの白紙状態です。
町田副市長 老人クラブ運営費補助金は独居高齢者への訪問活動など、実態に合わせた使途基準に変更すべきと考えるが。
いきいき健康部長 東京都



町田市町内会自治会連合会の事務所(市民フォーラム内)

町田市の産業活性化を求めて

伊藤泰人民主党・社民ネット
(仮称)町田市産業振興基本条例の制定は基本方針検討委員会の報告書がまとめられてから二年以上が経過したが、策定作業はどうなっているのか。
経済観光部長 今後のスケジュールですが、七月から八月にパブリックコメントを行った上で、条例は第四回定例会を考えています。報告書の内容は、おおむね条例に反映

学校支援ボランティア充実を！

吉村こずみ民主主義・社民ネット
学校とボランティアを結ぶコーディネート役は重要である。活動手引きや研修が必要ではないか。
学校教育部長 コーディネーターについて各校の情報交換に主眼を置いた連絡を考えたい。あわせて、アンケートを実施し、ニーズや活用状況について検討したい。
町田副市長 学校図書指導員と一般的なボランティアの位置づけを同

小田急多摩線・片所谷戸の保全

佐藤伸一郎(まちだ新世紀)
小田急多摩線延伸について、今後、町田市は相模原市と共同して調査を実施すべきと考えるがどうか。
町田副市長 検討結果や北部丘陵地域の整備方針を踏まえた上で、今後は課題整理を進めていきます。これとともに、相模原市との共同調査等に向けても検討していきます。
町田副市長 小山片所谷戸に生息する生物種が絶滅の危機に直面

成人健康診査の無料化を求めて

細野龍子(日本共産党)
成人健診を四月から有料化した理由は。
いきいき健康部長 市民の方々に健康に暮らしてもらうための健康づくりを、若いときから意識を持って実践することを目的としています。
町田副市長 「社会福祉、社会保障、公衆衛生の向上、増進に努めなければならない」という憲法に照らし、無料に戻すべきだが、どうか。

美術・博物館の未来像について

齋藤祐貴民主主義・社民ネット
施策と連動した職員研修について。
総務部長 町田市職員人材育成基本方針に基づき、研修体系の見直しを行いました。
町田副市長 国際版画美術館・市立博物館の未来像として、ミュージアムネットワークのような構想は描けないか。
文化スポーツ振興部長 意

「長寿医療制度」とは何ごとか

の必要な支援を図るべきだがどうか。
岩崎副市長 一般会計からの繰り出しは、全国で上から五、六番目の金額が出ている状況です。
建設部長 今後も啓発活動

義は十分理解できます。今後実を図っていききたい。